



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 大研医器株式会社

コード番号 7775 URL <https://www.daiken-iki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 圭一

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 伊丹 稔和 TEL 0725-30-3574

四半期報告書提出予定日 2022年8月1日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の業績 (2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	2,196	11.1	288	15.7	288	15.5	202	14.8
2022年3月期第1四半期	1,977	10.4	249	30.3	249	30.4	176	29.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	7.04	—
2022年3月期第1四半期	6.14	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	10,758	6,336	58.8
2022年3月期	10,920	6,446	59.0

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 6,325百万円 2022年3月期 6,438百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	9.00	—	11.00	20.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期 (予想)	—	9.00	—	11.00	20.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	4,170	2.1	520	△8.0	520	△8.0	360	△10.1	12.53
通期	8,750	2.5	1,200	4.3	1,200	4.1	840	1.1	29.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期1Q	31,840,000株	2022年3月期	31,840,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	3,111,559株	2022年3月期	3,111,559株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期1Q	28,728,441株	2022年3月期1Q	28,728,441株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
3. 補足情報	7
生産、受注及び販売の実績	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による停滞状況からワクチン接種率の向上とともに行動制限が緩和され、経済活動に回復の兆しが見られました。しかしながら、急激な円安による為替相場の変動や資源・エネルギー価格の高騰等、国内外の経済の不確実性が急速に強まり、先行き不透明な状況が続いております。

また、当社を取り巻く事業環境は、ワクチン接種の普及拡大、医療現場における感染防止策の定着により、回復基調から正常化へ進展してまいりました。

今後も感染防止対策を徹底しながら医療提供体制の確保には最善の努力が継続される中、新たな変異株が蔓延する兆しがあり、深刻な医療逼迫の状況が生じる可能性もあることから、依然として先行きは不透明な厳しい状況が続いております。

各医療機関の経営環境はより一層厳しさが増してきており、医療現場においてより効率的で効果的な医療サービスを提供できるような製品供給体制が望まれております。

このような状況のもと、当社は、高品質製品の常時安定供給を優先事項と掲げ、医療現場と密着した営業活動の推進、品質を確保しながらもコスト競争力をもった生産体制の構築並びに独創的な製品の研究開発活動の強化に取り組んでまいりました。

当第1四半期累計期間の経営成績の分析は次のとおりであります。

① 売上高

売上高は、2,196百万円（前年同期比11.1%増）となりました。これは主として、回復基調であった主力製品の販売量が引き続き堅調に推移したことに加えて、注入器関連における新製品である「クーデックエイミーPCA」の販売が好調に推移したこと等によるものです。

② 営業利益

営業利益は、288百万円（前年同期比15.7%増）となりました。これは主として、原油価格高騰や急激な為替変動によるコスト上昇要因があるものの、売上高の増加により売上総利益が増加したこと等によるものです。

③ 経常利益

経常利益は、288百万円（前年同期比15.5%増）となりました。これは主として、営業利益が増加したこと等によるものです。

④ 四半期純利益

四半期純利益は、202百万円（前年同期比14.8%増）となりました。これは主として、経常利益が増加したこと等によるものです。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前事業年度末に比べて115百万円減少し、6,457百万円となりました。これは主として、前払費用（流動資産「その他」）が29百万円、電子記録債権が28百万円、製品が24百万円それぞれ増加したものの、現金及び預金が187百万円減少したこと等によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて47百万円減少し、4,301百万円となりました。これは主として、有形固定資産が44百万円、無形固定資産が1百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

② 負債

流動負債は、前事業年度末に比べて44百万円増加し、3,196百万円となりました。これは主として、未払法人税等が117百万円、1年内返済予定の長期借入金が101百万円それぞれ減少したものの、短期借入金が200百万円、未払費用が68百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べ97百万円減少し、1,225百万円となりました。これは主として、長期借入金94百万円減少したこと等によるものです。

③ 純資産

純資産は、前事業年度末に比べて110百万円減少し、6,336百万円となりました。これは主として、四半期純利益を202百万円計上したものの、利益剰余金が剰余金の配当により316百万円減少したこと等によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間の業績は概ね当初予想通りに推移しており、現時点では、2022年3月期決算短信(2022年5月13日公表)に記載いたしました業績予想と変更はありません。

今後の業績動向により、変更が必要と判断した場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,518,589	2,331,579
受取手形及び売掛金	1,346,167	1,329,428
電子記録債権	1,085,208	1,113,270
製品	973,067	997,658
仕掛品	72,279	69,955
原材料	499,189	500,451
その他	78,024	114,757
貸倒引当金	△91	△91
流動資産合計	6,572,435	6,457,009
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,937,619	1,915,716
土地	1,703,670	1,703,670
その他(純額)	478,110	455,238
有形固定資産合計	4,119,400	4,074,626
無形固定資産	15,135	13,440
投資その他の資産		
繰延税金資産	160,449	160,449
その他	78,033	77,288
貸倒引当金	△24,650	△24,650
投資その他の資産合計	213,831	213,087
固定資産合計	4,348,367	4,301,154
資産合計	10,920,803	10,758,164

(単位:千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	463,151	450,907
電子記録債務	560,469	548,358
短期借入金	1,000,000	1,200,000
1年内返済予定の長期借入金	597,826	495,877
未払法人税等	212,541	94,933
未払費用	70,899	139,246
その他	246,349	266,862
流動負債合計	3,151,237	3,196,185
固定負債		
長期借入金	1,280,033	1,185,038
その他	43,401	40,932
固定負債合計	1,323,434	1,225,970
負債合計	4,474,671	4,422,156
純資産の部		
株主資本		
資本金	495,875	495,875
資本剰余金	400,875	400,875
利益剰余金	7,368,595	7,254,909
自己株式	△1,826,582	△1,826,582
株主資本合計	6,438,763	6,325,077
新株予約権	7,368	10,930
純資産合計	6,446,131	6,336,007
負債純資産合計	10,920,803	10,758,164

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	1,977,150	2,196,446
売上原価	1,109,054	1,282,114
売上総利益	868,095	914,331
販売費及び一般管理費	619,071	626,318
営業利益	249,024	288,012
営業外収益		
為替差益	311	612
未払配当金除斥益	544	261
受取補償金	381	163
雑収入	239	54
営業外収益合計	1,477	1,092
営業外費用		
支払利息	960	978
営業外費用合計	960	978
経常利益	249,541	288,126
特別損失		
固定資産除却損	298	0
特別損失合計	298	0
税引前四半期純利益	249,243	288,126
法人税等	72,938	85,800
四半期純利益	176,305	202,326

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の実績

当社の事業は、医療機器等の製造販売及びこれらの付随業務の単一セグメントであるため、生産、受注及び販売の実績につきましては、当社の製品群別に記載しております。

① 生産実績

製品群	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
吸引器関連	786,059	+11.7
注入器関連	366,386	+17.5
電動ポンプ関連	21,668	△28.3
手洗い設備関連	65,494	+8.2
その他	52,944	△30.1
合計	1,292,552	+9.3

(注) 金額は製造原価によっております。

② 受注実績

当社は、見込生産を行っているため、該当事項はありません。

③ 販売実績

製品群	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
吸引器関連	1,385,758	+6.4
注入器関連	509,886	+18.8
電動ポンプ関連	42,699	△10.1
手洗い設備関連	155,311	+31.0
その他	102,789	+29.5
合計	2,196,446	+11.1